

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年2月25日 文責：校長 森川 稔



授業参観・学級懇談会 ～ご来校ありがとうございました！～

先週の授業参観、学級懇談会には、ご多用な中ご来校いただきありがとうございました。学習発表や一年間を振り返った作文、10歳の集い、家庭科実習、学習したことのまとめ活動などいろいろな内容の授業を参観していただきましたが、お子さんの様子はいかがだったでしょうか。残りひと月あまりとなった3学期ですが、「できるようになったこと」「成長したこと」「引き続きがんばること」などを先生方と子どもたちとで共有しながらしっかりと次の学年につなげていきたいと思ひます。

次年度は、動画や写真の素材としては物足りないかもしれませんが、イベント的なものだけではなく、普段の授業風景などからもお子さんのがんばりや成長を感じていただけるような授業もたくさん参観していただきたいと思います。



避難訓練（3回目）

先週金曜日（21日）に今年度3回目の避難訓練を行いました。今回は家庭科室からの出火を想定した訓練でしたが、過去2回と違って、事前に子どもたちに知らせないで掃除時間に非常ベルを鳴らして開始しました。

突然のベルに驚いた子が多かったようですが、ほとんどの子が慌てることなく落ち着いて放送を聞き、速やかに避難することができました。火事や地震、不審者など実際は予告があるわけではなく突然予期しないときに起こるケースがほとんどです。大切なことは、慌てず落ち着いて行動することです。火事については、ここ最近の寒波や乾燥とも関係があるのか、全国的に発生件数が多く亡くなる人もいます。

訓練後の話をするとともに、子どもたちから聞かれた言葉ですが「子どもだけで火を使わない」「料理などをするときは火から目を離さない」「絶対に火遊びはしない」など、予防をすることも大切です。ただ、ちょっと残念だった



ことは、避難時に口に当てるハンカチを持参していない児童が結構いたことです。ハンカチをはじめ持ち物の準備、習慣化については昨年9月から重点取組として継続して声かけをしている項目でもあります。持ち物についてはご家庭の協力なしでは定着しません。どうぞよろしくお願いします。

ご家庭でも火災をはじめとした防災について話題にいただけるとより意識が高まると思います。

新しい日課がスタートしています

4月から本格的にスタートしますが、次年度に向けた新しい日課を先週から試行しています。授業の始まりが早くなった分、登校してからの準備や朝の活動をスムーズに進めていく必要があります。時間に余裕をもった登校についてご協力をお願いします。

あいがとうの気持ちを込めて

早いもので今週末から3月です。卒業を控えた6年生は、全校を代表して先週実施した学校支援会議「東っ子かたろう会」の前に、毎朝学校周辺で立哨指導を行っていただいている方々にお礼のメッセージを渡しました。雨の日も風の日も、毎朝立っていただき、子どもたちの安全を見守り、優しく接していただいている地域の方々、これを当たり前のこととしてとらえるのではなく、自分たちのためにしていただいているという意識をもつことで、おのずと感謝の心が生まれると思います。同じく一年間、毎週子どもたちに本の読み語りをしていただいた図書ボランティアの方にも明日感謝の気持ちを伝える会を行います。たくさんの方々に見守られ支えられている子どもたち、とても幸せです。



田平東小HPはこちらから→

